

平成28年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

区名	住之江区
学校名	大阪市立南港北中学校
学校長名	田代 晋司

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成28年4月19日（火）に、3年生を対象として、「教科（国語・数学）に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの学力向上を目指しています。学校の現状や取組の参考にしていただきたいと思います。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、生徒の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、数学）

- ・主として「知識」に関する問題（A問題）
- ・主として「活用」に関する問題（B問題）

(2) 質問紙調査

- ・生徒に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の中学校第3学年の原則として全生徒
- ・南港北中学校では、第3学年 90名

平成28年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

○国語の平均正答率は、国語Aは、全国平均より0.4ポイント、Bは1.7ポイント上回っている。無回答率は全国と比べても低く、また昨年度よりもさらに改善している。得点の上位層は全国と比較して若干少ないが、中間層が多く、下位層が非常に少ない。

○数学の平均正答率は、ABともども領域でも全国平均を下回っている。特にAでは関数・資料の活用、Bではそれに加え図形分野でも大きく下回っている。経年比較すると全国との標準得点は、昨年度より約1ポイント下回り、一昨年と同様の成績となった。平均無回答率は、全国よりAが2ポイント、Bが3.9ポイント下回っており良好である。

分析から見てきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕

本年度の3年生は、1年次から観点別の評価を念頭に資料の読み取りや記述・論述・イラストの読み取りなど、活用力を中心とした学習をおこなってきた。そのため、国語ABとも単純な知識問題以外は、全国と比較してもおおむね良好な成績である。一方、単純な知識問題が若干弱く、知識の取得、定着に課題がある。

〔数学〕

知識・技能に関する問題より見方・考え方に関する問題の方が正答率は全国に比べ低い傾向にある。また短答式に比べ記述式の問題の方が正答率は全国と比べ低い。総じて基礎的、基本的な問題には取り組めているが、基本の活用力・応用力が低い生徒が多いと思われる。より一層の基礎基本の定着、資料等を活用した活用力・応用力の向上の必要がある。

質問紙調査より

「読書は好きですか」の問いに対して、肯定的に回答した生徒は、57.6%であり、全国平均よりは下回っているが、経年変化でみると徐々に増加している。図書館の整備、開館日の増加、言語力の育成を目指した指導などの成果があらわれていると考えられる。また「学校で友達に合うのは楽しいと思いますか」の問いには、「そう思う」と回答した生徒が80%と回答と全国平均よりも4.5%「学校に行くのは楽しいと思いますか」との問いにも55.3%と全国平均よりも6.9ポイント上回っている。規範意識もさることながら、授業中での学習環境、行事や特別活動等をととしての自己達成感の形成、地域との社会的なつながりなどが結果にあらわれていると考えられる。しかし一方、家庭学習の時間、予習や復習の有無など昨年度からの課題に対しての指導の効果があらわれていないのが現状である。

今後の取組

○授業中の私語は少なく落ち着いた環境で学習ができている。また、授業の内容が分かるという生徒も増加傾向にある。しかし基礎基本の定着だけにとどまり、活用・応用問題に総じて取り組めていない。少し難しい問題、文章を読解して解く問題、資料を活用する問題など授業での取り扱いも含めて提供する必要がある。習熟度別少人数授業やTT授業の特性を活かした授業改善をおこなっていく。

○生徒質問紙からも学校での規則遵守、学習環境、自己肯定感、地域とのつながりも良好である。今後も規範意識、自尊感情を適切に身につけるため、道徳教育の充実を目指す。また自己達成感を身につけるための学校行事や部活動、授業の振り返り、検定受検の機会の更なる充実を図る。

○家庭での学習習慣のない生徒に対して授業以外での学習習慣を増やすため、元氣アップ事業等を活用しての放課後の学習教室、生徒個々の学習進度にあった宿題の提示など授業内容の充実を目指す。

【 全体の概要 】

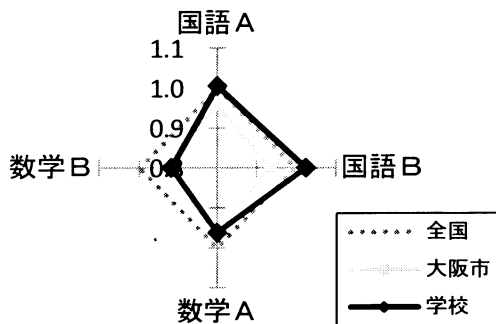
平均正答率 (%)

	国語A	国語B	数学A	数学B
学校	76.0	68.2	59.8	40.5
大阪市	72.5	62.1	60.0	41.7
全国	75.6	66.5	62.2	44.1

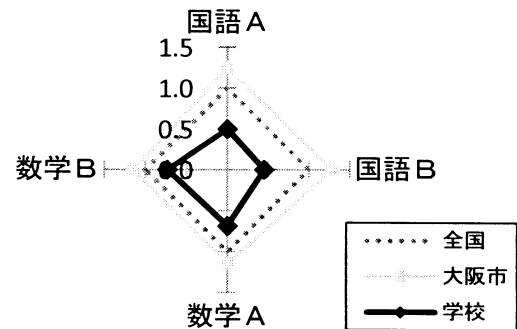
平均無解答率 (%)

	国語A	国語B	数学A	数学B
学校	1.0	2.0	4.3	10.8
大阪市	2.5	5.7	7.2	16.9
全国	2.0	4.4	6.3	14.7

平均正答率(対全国比)



平均無解答率(対全国比)



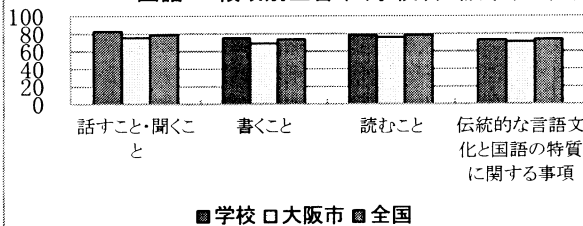
【 国 語 】

A 問題

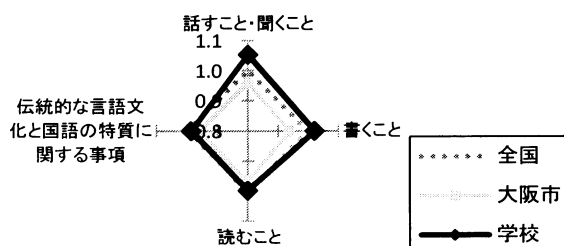
平均正答率(%)

		平均正答率(%)			
		学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	6	83.1	75.7	78.9
	書くこと	4	75.3	69.1	73.7
	読むこと	6	78.4	76.0	78.6
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	17	72.9	71.0	73.9

国語A 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



国語A 領域別正答率(対全国比)

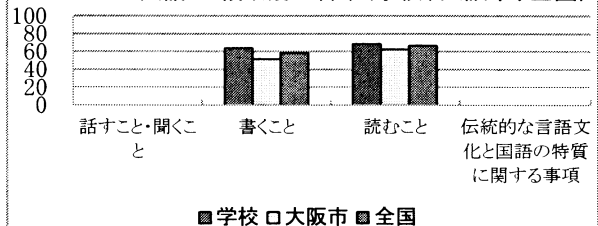


B 問題

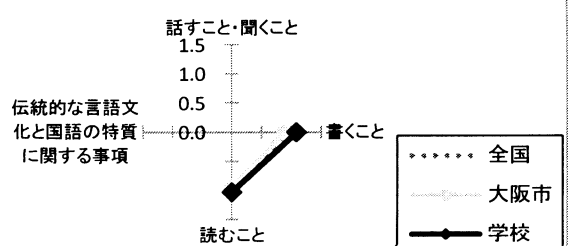
平均正答率(%)

		学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	—	—	—	—
	書くこと	3	63.5	51.3	58.3
	読むこと	9	68.2	62.1	66.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	—	—	—	—

国語B 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



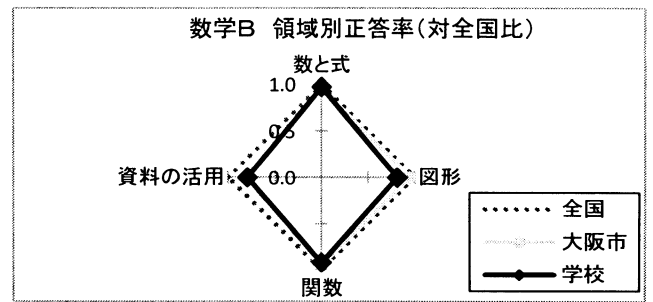
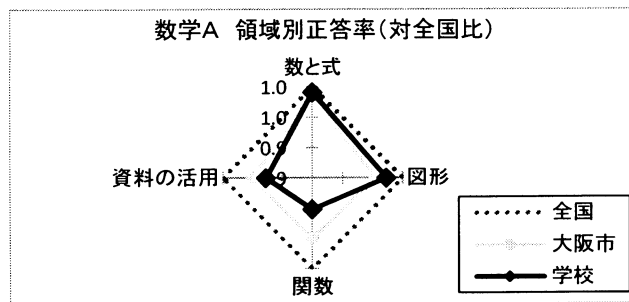
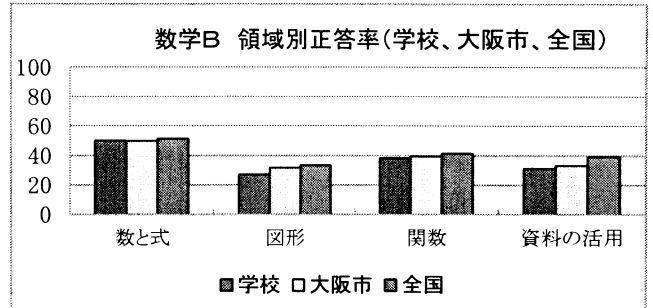
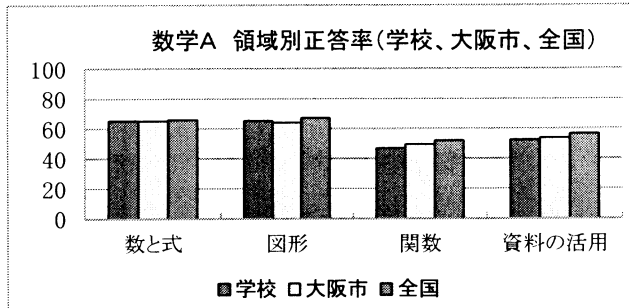
国語B 領域別正答率(対全国比)



【 数 学 】

A 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と式	12	65.3	65.1	65.9
	図形	12	65.3	64.1	67.1
	関数	8	46.9	49.4	52.0
	資料の活用	4	52.4	53.7	56.5

B 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と式	6	50.0	49.8	51.5
	図形	2	27.1	31.6	33.3
	関数	5	38.1	39.5	41.4
	資料の活用	2	31.2	33.1	39.3



生徒質問紙より

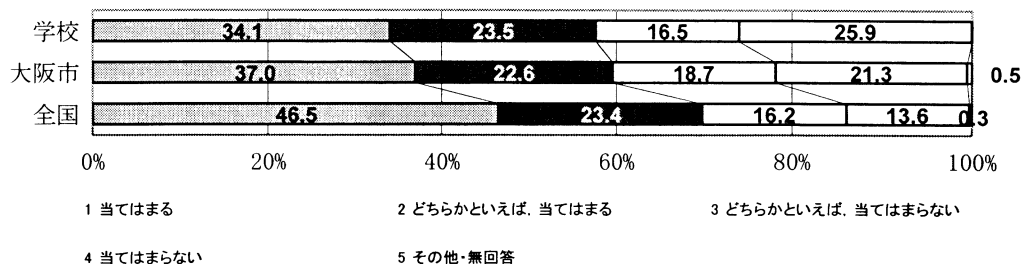
□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 □8 □9

質問番号

質問事項

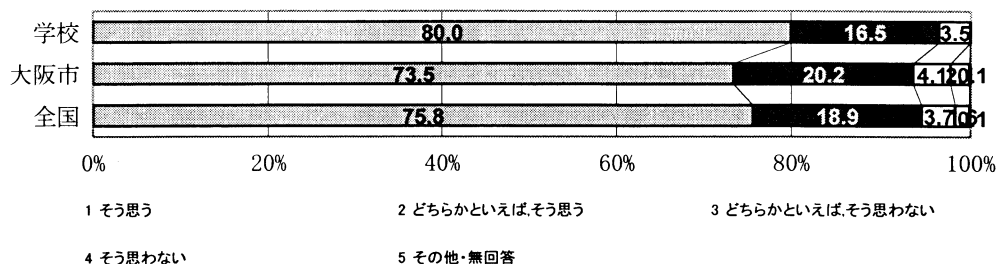
64

読書は好きですか



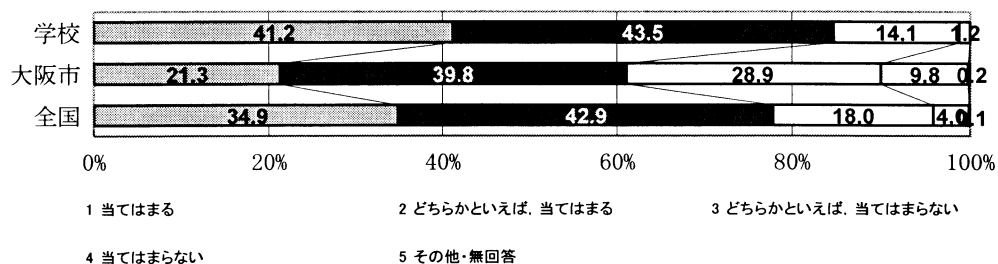
27

学校で、友だちに会うのは楽しいと思いますか



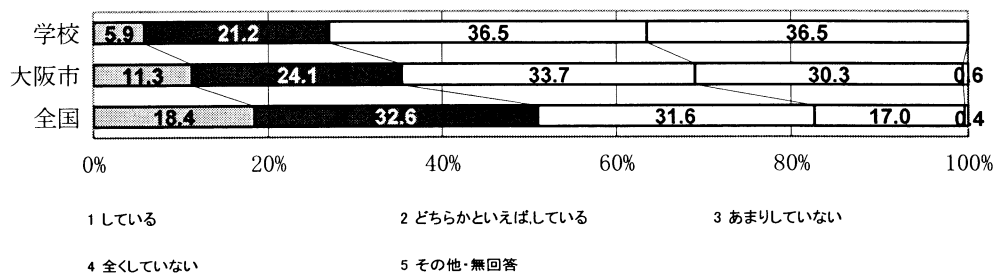
49

1・2年生のときに受けた授業では、生徒間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか



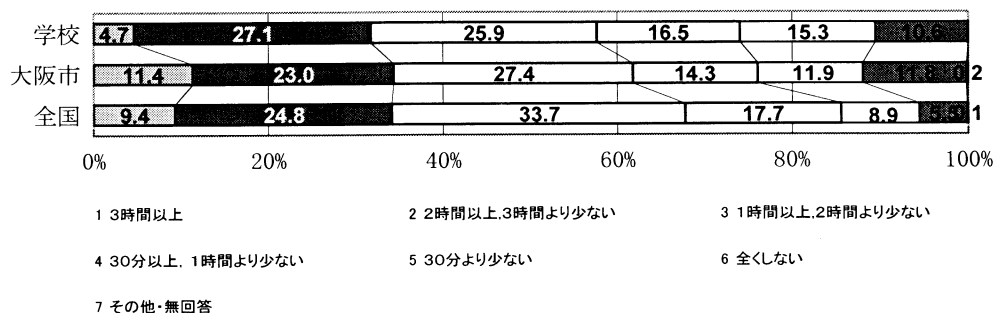
24

家で、学校の授業の復習をしていますか



14

学校の授業以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)



学校質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 □8 □9 □10

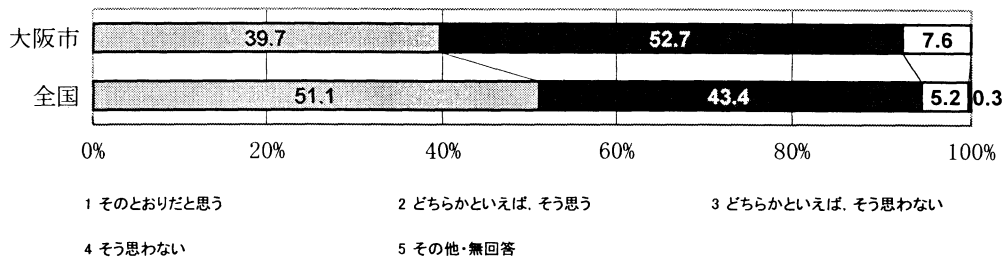
質問番号

質問事項

15

調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

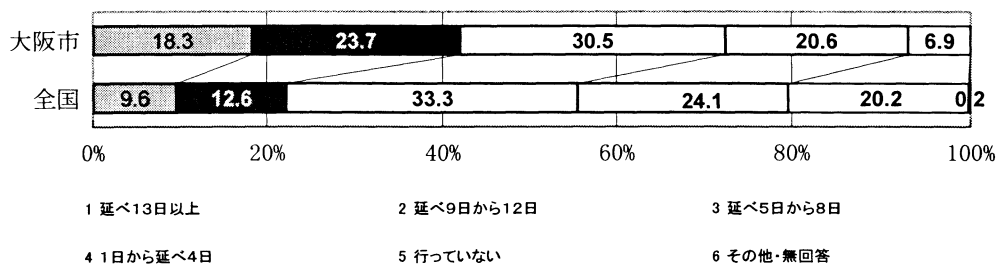
学校「その通りだと思う」を選択



27

調査対象学年生徒に対して、前年度に、長期休業日に利用した補足的な学習サポートを実施しましたか（実施した日数の累計）

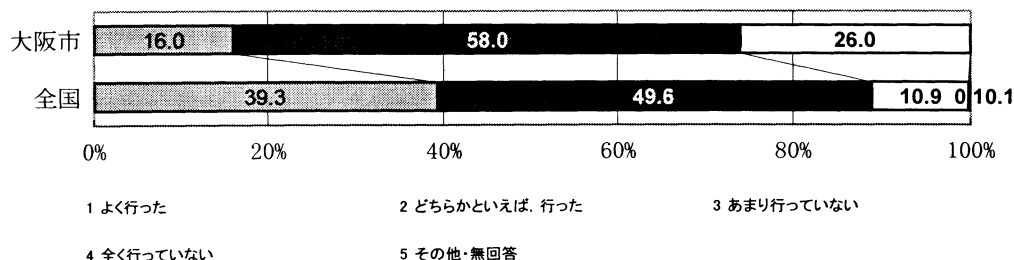
学校「延べ13日以上」を選択



41

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書くように指導しましたか

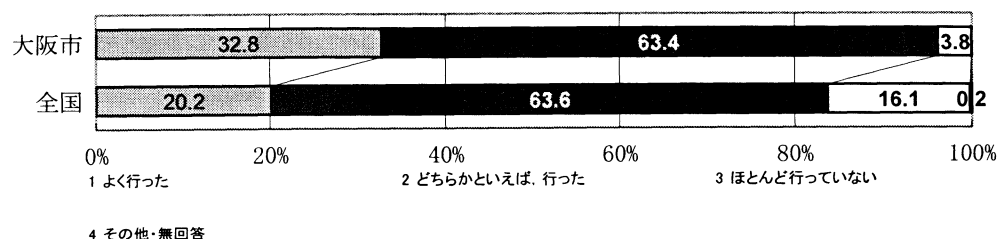
学校「よく行った」を選択



62

平成27年度全国学力・学習状況調査や学校評価の目標の結果等を踏まえた学力向上のための取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行いましたか

学校「よく行った」を選択



102

模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか

学校「よくしている」を選択

